

情報公開用文書 (附属市民総合医療センターで実施する医学系研究)

(単施設研究用)

西暦 2020 年 9 月 30 日作成 第 1.0 版

研究課題名	CAD/CAM surgical guide と pre-bent plate を用いた上顎移動術における手術正確度評価
研究の対象	2017 年 12 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日に横浜市立大学附属市民総合医療センター歯科・口腔外科・矯正歯科で上下顎骨形成術を施行した顎変形症患者さんで手術時に 16 歳以上 50 歳以下の方。
研究目的 ・方法	顎変形症に対する外科的矯正治療における新しい上顎位置決め方法の精度を評価するために、CAD/CAM 技術で作製した surgical guide (骨切りのためのガイド) と pre-bent plate (骨片を移動固定するチタンプレート) を用いた新しい上顎移動術を行った方と、従来行われていた方法で上顎移動術を行った方との比較を行います。研究方法は術前と術後の CT を 3D ソフトウェアで解析し、仮想手術後の予定移動位置と実際の術後上顎位置との誤差を比較検討します。
研究期間	西暦 2020 年 11 月 10 日 (承認日) ~ 西暦 2022 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<p>診療録から以下の情報を収集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者基本情報：年齢、性別、診断名（下顎前突症、上顎前突症、下顎後退症、顔面非対称など）、術前の顎変形症疾患の程度（セファロ分析、overjet、overbite、カントの有無、シフトの有無など）、顎関節症の有無、下顎頭変形の有無、咬合関係、治療期間 2. 手術方法（Double splint 法、CAD/CAM surgical guide/ pre-bent 法） 3. 手術情報（上顎移動量、手術時間、出血量、固定材料、術者） 4. CT 検査（撮像部位：頭頸部、検査時期：手術 2 週間前、術後 4 日目） 5. 合併症(神経障害)
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 歯科・口腔外科・矯正歯科（研究責任者）小杉 泰史</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-9908</p>	